

教科	国語	単元名	詩の心-発見の喜び
----	----	-----	-----------

本時のねらい

・詩を鑑賞し、疑問点やより深く知りたいと思ったことを整理し、探究する。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

・疑問に思ったことや、より詳しく知りたいことを、インターネット等で調べ、詩をより深く理解することにつながる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

・Google クラスルーム ・Google スプレッドシート ・Google スライド ・Google フォーム

本時で育む主な情報活用能力

D-STEP 4, L-STEP 4

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のめあてを確認する。 めあて：自分が深く知りたいと感じた詩を探究しよう ・詩を鑑賞し、疑問点やより深く知りたいと思ったことを整理し、探究する。 ・アンケート結果を確認し、調べる項目について決定する。 ・本時の学習活動について説明する。 	<p>アンケートをとる時間を授業内から省くことで、スムーズに本時の内容に移行することができる。</p> <p>教室前のモニターや google クラスルームに、事前に取り組みさせていた「調べたい内容」アンケート結果を共有することで、調べる内容を決められていなかった生徒にとって、学びに入りやすい環境を整えることができる。</p>
展開 (38分)	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の興味に合わせて詩の鑑賞を深める。 ・タブレット端末を活用し、調べる項目についてインターネットで検索し、スライドにまとめる。 ・まとめている際に、分からないことがあれば他者のデータを参照する。 【写真1】 ・班で発表し、代表生徒を決定する。 【写真2】 ・代表の数名が発表する。 【写真3】 	<p>インターネットは正しい情報ばかりでないことや、出典をしっかりと明示することなどを伝えたりしながら、情報モラルを実践の中で指導する。</p> <p>それぞれの生徒が作成しているスライドデータは他者参照しやすい環境を整えるために、データを共有している。</p>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の授業の振り返りを行う。 ・Google フォームを使って本時の授業の振り返りを行う。 	<p>フォームの結果を共有することで、主体的に調べることが、より深い学びに繋がることに気づかせ、今後の学習に活かせるようにする。</p>

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】他者参照により、他の人の作品に興味を持っている生徒の姿が見られた。



【写真2】スライドを見せながら1人1分で発表をする。



【写真3】代表の人が全体での発表をしている様子。

児童生徒の反応や変容

振り返りアンケートの結果、「自分が調べていない言葉や意味でも友達の発表を聞いてわかった」「自分が思っているより深く掘り下げて調べることができた」「疑問に思ったことを調べて、よりいっそう詩を深く感じられました」といった意見があった。学びを深めることの楽しさや、調べたことを発表できた達成感を持った生徒が多かった。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

まだまだ詩に関心が薄く、調べる内容を決定できない生徒がいることも予想されたので、アンケートで集約した調べたい内容一覧を配付し、参考にさせることでスムーズに取り組みに入ることができた。主体的に学び調べたことを発表したことで、班のメンバーと学びを共有し、自己肯定感を高める取組みになった。